

各 位

上場会社名	日東ベスト株式会社
代表者	代表取締役社長執行役員 塚田 莊一郎
(コード番号)	2877)
問合せ先責任者	取締役常務執行役員経理部長 小関 徹
(TEL	0237-86-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和6年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和7年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	100	100	40	3.31
今回修正予想(B)	27,315	2	△9	△40	△3.31
増減額(B-A)	△685	△98	△109	△80	
増減率(%)	△2.4	△98.0	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和6年3月期第2四半期)	26,701	115	155	84	6.97

令和7年3月期通期連結業績予想数値の修正(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,000	1,000	900	600	49.60
今回修正予想(B)	56,000	600	600	450	37.20
増減額(B-A)	△2,000	△400	△300	△150	
増減率(%)	△3.4	△40.0	△33.3	△25.0	
(ご参考)前期実績 (令和6年3月期)	54,271	504	546	411	34.03

修正の理由

【当中間連結期間】

令和7年3月期第2四半期(中間期)連結業績につきましては、食品業界においてインバウンド需要の増加等により外食分野では回復が見られるものの、物価上昇による食費節約意識の高まり等もあり、冷凍食品等の売上が予想を下回ったことその他、原材料価格や物流費の上昇、エネルギー費の高止まり等によるコストの増加等により、当初予想を下回る見込みとなりました。その結果、売上高につきましては、273億1千5百万円となる見込みです。利益面につきましては、営業利益は2百万円、経常損失は9百万円、親会社株主に帰属する中間純損失は4千万円となる見込みです。

【通期】

通期連結業績予想につきましては、売上高が冷凍食品部門等の減少により前回予想を下回り560億円となる見込みであります。また、利益面につきましては、売上の減少、原材料価格や物流費の上昇、エネルギー費の高止まり等により前回予想を下回り、営業利益6億円、経常利益6億円、親会社株主に帰属する当期純利益は4億5千万円となる見込みであります。なお、配当予想に修正はありません。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。